

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆2011年3月1日☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★★★★★★★★★★★★九段会計通信★★★★★★★★★★

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆http://www.kudan-tax.jp/☆☆☆☆☆☆☆☆

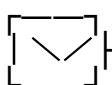
◇九段会計通信 Vol.22のコンテンツ◇

- 新サービスの御案内
 - 銀行借入をするなら今です！
 - こんなときどうなる？身近な税務トピック
・消費税の還付を早く受けるには？編
 - 温故知新な<九段的ヒトコト>
 - 編集後記



◆新サービスのご案内

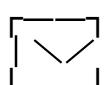
この度、顧問先様の採用のご活動をお手伝いするため、
適性検査の代行サービスを開始致しました！
限られた面接のみでは、性格や能力を見抜くことは難しいかと思います。
面接前に適性検査をしてもらい、九段会計までFAX等でいただければ、
数分で結果をお返しし、
その方の検査結果を見ながら面接をすることができます。
一人1,500円と、他の適性検査よりもリーズナブルな価格で
提供できるようになりましたので、
ご興味のある方は是非ご連絡下さい！！！
導入して頂く顧問先様、続々増加中です！
今ならお試しで社員の方3名まで無料提供中です。



△■銀行借入をするなら今です！

不況での連鎖倒産を防ぐために設けられた
有利な条件で借入できるセーフティネットが、
3月で終了することになりました。
一定の要件があるので、必ず全ての方に当てはまるわけではありませんが、
該当すれば金利が優遇されるので、
借入をお考えの方は今お申込みをするのがいいかと思います。
込み合ってきたので、早めに申請をしないと、
せっかくの金利の優遇が受けれない可能性があります。
借り入れた方がいいかお悩みの方もいらっしゃると思うので、
是非担当者までお早めにご連絡下さい！

リミットは3月上旬です！



◆こんなときどうなる？身近な税務トピック

●消費税の還付を早く受けるには？編

ほとんどの顧問先様にとって、消費税は
払わなくてはならない税金です。しかし、払うどころか、
逆に還付を受け取れる場合があります。
建物など大きな買い物をした場合は有名ですが、
この他には輸出版売を行っている会社に多く見受けられます。

この場合、毎期の決算で申告すれば、
還付が受けられることになりますが、当然ながら、
一年に一度しか機会がありません。
資金繰りに頭を悩ませる顧問先様にとっては、
喜ばしい状況とは言えません。
そこでこんな時には、
消費税の課税期間を短縮するという方法をとりましょう。
税務署へ特別な届け出をすれば、この方法の適用を受けることができます。

通常、会社の課税期間はご存じのとおり1年です。
もちろん、消費税についても同様です。
ただ、この方法を使えば、課税期間を
3カ月または1カ月に短縮することができます。
そのため、還付を受けるタイミングが通常の場合より早くなります。

近々、海外へ向けてのビジネス展開を考えている顧問先様などは、
一考の価値があると言えるでしょう。
ただ、届け出には期間など一定の縛りがあるため、
ご検討される際には、
お早めに弊所または担当者へご連絡いただければ幸いです。

ご質問等不明な点がございましたら、
お気軽に弊所までご連絡下さい。

メールマガジン編集担当 沼辺 勇樹



◆温故知新な<九段的ヒトコト>

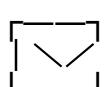
人間にはわらじをつくる人、みこしを担ぐ人、みこしに乗る人がいる。
誰が一番偉いんじゃなくてよ、
それぞれ与えられた役割をまとうすることが大事なんだ。

-大沢 啓二(元日本ハムファイターズ監督)

職業に貴賤なし。
孫請けがあるから下請けがあり、
下請けがあるから川下のメーカーがある。
メーカーがいるから量販店がある。
それぞれ、逆もまた真。

会社においても、社長がいて、社員がいる。
営業がいて、事務方がいる。
「みこしに乗って進む」という同じ目的を共有できていて、
あとはそれぞれ自分ができることを全うできれば、
必然的に全員が目的を達成できるのかもしれません。

メールマガジン編集担当 新井 良平



■編集後記

花粉症の季節がやってまいりました。
今のところ私は発症していないようですが、
周りの方々は大変そうです。
鼻がつまってしまうため、うまく呼吸もできないし、
熟睡できないし、ひどいと熱が出てしまう、
というように日常生活に支障が出てしまう方もいるとおもいます。
そのような方をみると、本当に大変そうだと思う一方、
自分はなりたくないな、と思ってしまうのが正直なところです。

しかし、今年は通常の何倍、何十倍と言われる量の花粉が「飛ぶ」とのこと。
それを聞いたせいか、妙に鼻がムズムズし、
何となく目がショボショボしてきたような気がします。
きっと、「病は気から」だと思うので、
気にせずに今年も乗り切りたいと思っています。

メールマガジン編集責任者 矢合 真弓